

# 光市医師会報

昭和55年 4月発行

No. 92



ふく御膳

梅田馨先生

光市医師会

# 医師会月間行事

◎労働保険についての説明会

3月26日(水) 午後1・00

光市医師会館

担当 松村理事

◎臨事理事会

3月31日(月) 午後7・30

議題

1. 明年度諸計画及び予算案について
2. 事業報告案について
3. 諸規則の改訂について
4. その他

◎定例理事会

4月8日(火) 午後7・30

光市医師会館

○協議事項

1. 定時総会開催について

(1)議案の決定

- a 昭和54年度事業報告(案)
- b 昭和54年度収支決算(案)
- c 昭和55年度事業計画(案)
- d 昭和55年度収支予算(案)
- e 諸規則の改廃

(2)総会の日時、場所、来賓の案内、予算、交渉等

2. その他

◎定時総会(昭和55年度)

4月26日 午後3・00

光市室積 金久別館

昭和55年度光市医師会定時総会が開催

れた。出席者25名、委任状提出者10名。外は快晴の小春日和。

福本副会長総会成立宣言の後、大野医師会長挨拶、高島先生議長として挨拶、続いて議事録署名委員として渡辺幹先生と近藤龍一先生を指名す。

総会議案

- (1) 昭和54年度 事業報告 (承認事項)
- (2) 昭和54年度 会計報告 (承認事項)
- (3) 昭和55年度 事業計画案 (決議事項)
- (4) 昭和55年度 収支予算案 (決議事項)
- (5) 総会決議権限の委任について (決議事項)

会費の増徴を伴わない予算の補正は理事会の議決に委任とすることを決定。

以上5議案が審議され、午後5時15分無事終了す。

続いて5時25分より、松岡光市長をはじめ、来賓9名をまじえて懇親会を開く。8時半万才三唱にて終了となる。

## 光市医師会部会編成表

部 会 名	担当者名	部 員 名	
住民保健	福本寿雄	広田通男	田中信彦
		中村国雄	河内山清
産業保健	亀田 屹	渡辺貞雄	渡辺 幹
		梅田 馨	平岡恒郎
		丸山正道	

部会名	担当者名	部員名
学校保健	福本寿雄	前田俊男 河村俊男 中村琢美
保健	松村晴正	高島 溱 渡辺貞雄 小嶋史郎
学術	板垣省三	河内山正 濃川正信 五嶋 武
地域救急 医療	富惠 哲	本庶正一 松村晴正 近藤龍一
紛争対策	富惠 哲	前田俊男 田尻常太郎 高島 溱 小嶋史郎 河村俊男
福祉	守友雅彦	高橋建次 吉田三彦 近藤龍一
広報	伊藤慶二	高橋建次 守友正彦 梅田 馨 近藤龍一 河内山正
納税組合	渡辺貞雄	竹中昭二

## ○同好部会

部会名	担当者名	部員名
謡曲	前田俊男	高島 溱 河内山清 大野宗二
運動	大野宗二	竹中昭二 亀田 仡

## My Hobby

## 食 道 楽

梅 田 馨

長府は、静かで美しい町だ。

武家屋敷の土塀が、低く長くつづいている。そんな長府に、何度いっても満足して帰れる、よい店をみつけた。

「古串屋」である。

すでに、皆さん御存知かも知れないが、今後の情報交換のための一つとして本日紹介させていただくこととした。

「古串屋」は、明治4年に創業した割烹旅館で、現在の御主人、神在頼徳氏で、すでに4代目だそうだ。この御主人自身が包丁をもち、常に、お客を如何に満足させるかを考えつづけておられる様にお見受けした。

この店の正式料理は京懐石の流れを汲むものだが、素材といい、うつわといい、御主人独特の工夫が、あちこちに伺われる。

代表選手は、何と云っても「ふく御膳」と「うに御膳」だろう。

「ふく御膳」は、まず、生うにと前菜で始まり、ふく刺し、白子の吸いもの、中骨の唐揚げ、ふくちり、ふぐでたいた白味噌の雑煮とつづき最後に、ふぐぞうすいである。

但し、ここは下関なので、残念ながら、キモは出ない。

あまりキモキモとこだわりすぎると、カワハギのキモが出てくるから、御用心！

何故なら、下関の板さんは、「客にキモ食わずなんて邪道」という信念をもっているのだそうだ。

次に「うに御膳」は、うに御味珍で始まり、生うにのおくら寄せ、平目といかのそぐ造りうに挟み、うに豆腐おすまし、うにちり、うにご飯、うにかるかん蒸し、フルーツとつづく。

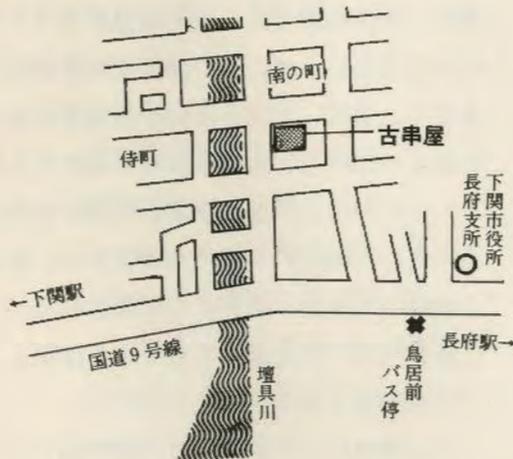
ふく御膳は、フルーツまでのフルコースで13,000円、うに御膳が6,500円である。

他に、ヒル12時～2時迄は、松花堂おぜん、点心おぜん、いずれも2,000円がある。

営業時間は、ビル12時～ヨル9時、第1日曜日と第3水曜日が定休日

TEL 0832-45-0051

予約が必要である。



満腹したあとに、長府のまちの散歩もよい。萩や津和野に比べて、幸いなことに、長府には、片手に女性週刊誌をもったジープン姿の“のぞきアニマル”はすくない。

古串屋のすぐ横を壇具川が流れており、この川に沿って静かな散策が楽しめる。

6月頃には、ホテルがたくさん飛んで、ホテルの名所なのだそうだ。

さらに、その辺一帯、長府の見どころがいっぱいである。功山寺、笑山寺、覚苑寺はいずれも毛利家の菩提寺であるし、広壮な構えの旧毛利邸（現在は長府福祉館）や、菅家の長屋門、乃木神社、忌宮神社などなど、どこも趣きがあり、是非おすすめしたいコースである。

## あとがき

今月の日曜日は全部雨で、日曜しか外に出て気分を変えることの出来ないものにとっては、いささかつらい4月でした。

表紙にふく御膳をのせましたが、梅田先生は確かに、美味しいものを追及することに長けています。美しいものでも、美味しいものでもそれが判る人は、判らない人よりずっと幸福であるように思うのですが。

発行所	光市医師会 TEL 0833 72-2234
発行者	大野宗二
編集者	会報編集委員会
印刷所	光市御崎町 中村印刷株式会社